

2023年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	衛生管理Ⅱ	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2セメスター(後期)	
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	金 K2(1限) / K1(2限)	
教員	山本 繁	【教員実務 経験】 歯科大学総合歯科助教。大学にて衛生学、一般歯科講義を担当。 令和4年よりベルエポック衛生管理担当。						
【到達目標】	公衆衛生と環境衛生の基礎知識を学び、衛生管理の学科の重要性を知る							
【授業の学習内容】								
公衆衛生の概要、予防医学と保健、環境衛生(空気・温度・水・風・衣食住と健康)までの基礎学習を通し、美容師として人と接する責任を持つためには衛生管理の学科知識は大変重要であることを理解できるようにする。感染症の入口である感染症総論を学び、美容師として人と接する責任として、感染症を予防する基礎知識・技術を習得する。配布したプリントにある重要な箇所のチェックをし、講義終了前に実施される小テストで学習成果を確認してほしい。								
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	2編 環境衛生1章 衛生害虫とネズミ						
2	登校	2編 環境衛生1章 環境保全						
3	登校	3編 感染症1章 感染症の総論1・微生物病原性・感染症の種類・免疫・予防						
4	登校	3編 感染症1章 感染症の総論2・感染源、感染経路、宿主の感受性の遮断					小テスト10点	
5	登校	3編 感染症1章 感染症の総論3・感染症発生の要因、感染症予防の3原則1						
6	登校	3編 感染症1章 感染症の総論3・感染症発生の要因、感染症予防の3原則2						
7	登校	中間テスト					中間テスト20点	
8	登校	中間テストフィードバック						
9	登校	3編 感染症2章 感染症の各論1・各種感染症の感染経路、予防法						
10	登校	3編 感染症2章 感染症の各論2・感染症の感染経路・予防法・措置1						
11	登校	3編 感染症2章 感染症の各論2・感染症の感染経路・予防法・措置2						
12	登校	4編衛生管理技術 1章 消毒法総論・消毒法の歴史、病原微生物・非病原微生物					小テスト10点	
13	登校	定期テスト前復習						
14	登校	定期試験					定期試験50点	
15	登校	定期試験 フィードバック・成績評価					この他に授業参加態度等10点評価する	
準備学習 時間外学習	準 備： 時間外学習：授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習							
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合 否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価							
受講生への メッセージ	後期の衛生管理は、代表的な感染症について学びます。しっかり授業に参加してください。							
【使用教科書・教材・参考書】								
衛生管理/日本理容美容教育センター 配布プリント、美容師筆記試験問題集								